平成27年度第2回

暫定版プログラム
（10月29日版）

新しい東北 交流会 in いわき

― 産業・生業の再生／観光振興 ―

平成27年11月7日（土）13:00-17:45（12:30開場）

スパリゾートハワイアンズ

（ホテルハワイアンズ３Ｆ　コンベンションホール　ラピータ、モアナ）

[福島県いわき市常磐藤原町蕨平50]

主催 ： 「新しい東北」官民連携推進協議会（事務局：復興庁）

復興庁 Reconstruction Agency

テーマ

産業・生業の再生／観光振興

復興の最終目標は、まちの賑わいを取り戻すこと。被災地では、安心して暮らせる「コミュニティの形成」、生活の糧である「産業・生業の再生」を進めるため、従来の手法や発想に捉われない「新たな挑戦」が進んでいます。

今回は、「産業・生業の再生」と「観光振興」を主たるテーマとして、成功事例等のノウハウや様々な主体が抱える課題を改めて共有するとともに、地域を超えて、今後の連携に向けたつながりを生み出すことを目的として、「新しい東北」交流会を開催します。

主な企画

- **基調講演　～「産業・生業の再生」に向けた「新たな挑戦」～**
- **「新しい東北」ミニトーク**
- **ブース出展・パネル展示・映像上映コーナー**
- **専門家による商品アドバイス**
- **インバウンドセミナー**
- **学生ワークショップ「観光で被災地を元気に！ ～みんなで考える復興ツーリズム～」**
- **懇親会**

«　会場のご紹介　～スパリゾートハワイアンズの歩み～　»

常磐炭礦時代

常磐ハワイアンセンター

昭和41年　常磐炭礦時代地下湧水の温泉を利用し、「夢の島ハワイ」をイメージした日本初のリゾート施設「常磐ハワイアンセンター」が日本初のテーマパークとしてオープン。

平成　2年　「常磐ハワイアンセンター」から「スパリゾートハワイアンズ」へ変更

平成18年　映画「フラガール」全国ロードショー

平成23年　**東日本大震災の発生に伴い休館**

3月11日に発生した東日本大震災に伴い9月30日まで全館休館

フラガール全国きずなキャラバンを実施

5月3日、いわき市内の避難所慰問訪問からフラガール全国きずなキャラバンを開始。訪問先は全国26都府県に韓国ソウル市を含め125か所、公演回数は247回に上った。

部分オープンによる営業を再開

10月1日、部分オープンによる営業を再開。

ドキュメンタリー映画『がんばっぺ！フラガール』公開

10月29日、東日本大震災に伴うハワイアンズ、フラガールの活動を追ったドキュメンタリー映画『がんばっぺ！フラガール～フクシマに生きる。彼女たちのいま～』全国ロードショー。

※スパリゾートハワイアンズ公式HP（http://www.hawaiians.co.jp/profile/history.html）と常磐興産株式会社HP（http://www.joban-kosan.com/history/）から作成しています。

タイムテーブル

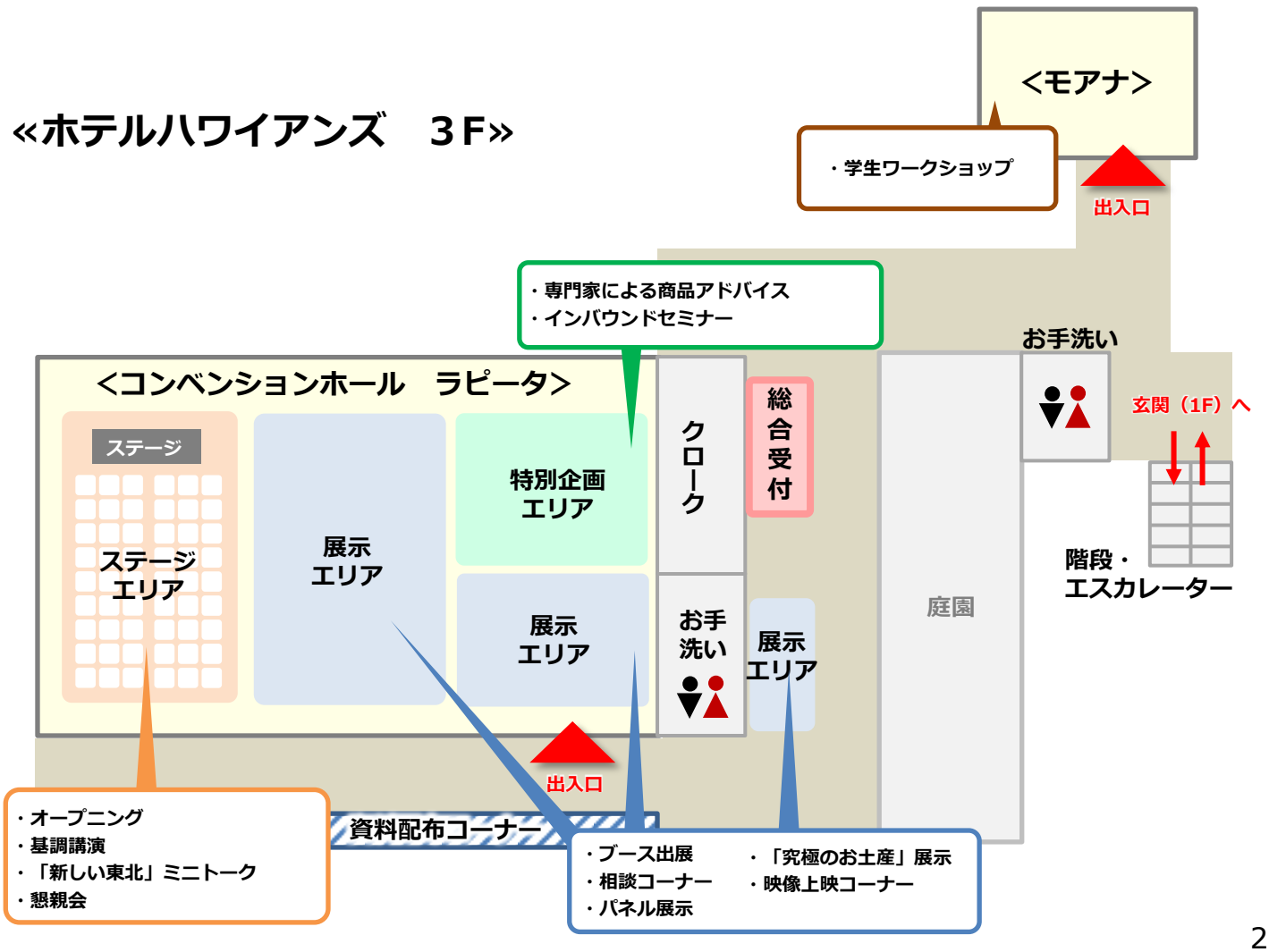
	コンベンションホール　ラピータ			モアナ
	ステージエリア	特別企画エリア	展示エリア	
13:00	13:00-13:15　オープニング		13:00-17:00 ・ブース出展 ・相談コーナー ・パネル展示 ・究極のお土産展示 ・映像上映コーナー	13:30-17:00 学生ワークショップ
14:00	13:15-14:35 基調講演	14:00-15:00 専門家による商品アドバイス		
15:00	14:50-16:50 「新しい東北」ミニトーク			
16:00		15:15-17:00 インバウンドセミナー		
17:00	17:00-17:45　懇親会			
18:00				

※プログラム・時間は、都合により変更になる可能性があります。

会場ＭＡＰ

【会場のご注意事項・ご案内】

※ ご来場時は「総合受付」にお越しください。
※ アンケートをお配りしています。ご協力をお願いします。
※ クロークをご利用いただけます。
※ 貴重品管理は各自でお願いします。
※ ゴミは各自でお持ち帰りください。
※ 喫煙スペースは3Ｆにございます。
※ 会場内を撮影した映像・写真は公開される可能性があります。
※ 本会合はマスコミオープンです。



ステージ企画（ステージエリア）

13:00-13:15 オープニング

・若松復興副大臣による挨拶
・福島県からのご挨拶
・清水いわき市長によるご挨拶

基調講演 ～「産業・生業の再生」に向けた「新たな挑戦」～

「まちの賑わい」を取り戻すため、地域資源を生かした様々な特色のある取り組みが行われています。ここでは、2名の経営者から、成功事例のノウハウや、今後の課題について、お話しいただきます。

13:15- **元木 寛 氏**（有限会社とまとランドいわき　専務取締役）

13:50- **斎藤 一彦 氏**（常磐興産株式会社　相談役）

14:50-16:50 「新しい東北」ミニトーク

「産業・生業の再生」、「観光振興」に向けて実際に取り組まれている皆さまに、取組内容や、取組にかける思いをお話しいただきます。

発表テーマ（順不同）

- **「福島県の施策に関する新産業の立ち上げ」**（アサヒ電子株式会社）
- **「「水産×IT」松島湾海水温の共有とデータ蓄積」**（アンデックス株式会社）
- **「ふくしまの現状と助成の仕事づくり」**（株式会社GIRLS LIFE LABO）
- **「高輝度蓄光式避難誘導標識ルナウェアによる安全対策事業」**（コドモエナジー株式会社）
- **「地域の当たり前をビジネスに！」**（一般社団法人コミュニティスペースうみねこ）
- **「コミュニティ形成支援活動を通じて実感する「産業・生業の再生」の必要性」**
  （特定非営利活動法人3.11被災者を支援するいわき連絡協議会）
- **「11/19-B1乳酸菌ヨーグルトで福島を元気に！」**（東北協同乳業株式会社）
- **「福島県浜通りにおけるワインづくりに向けたJWISの取り組みについて」**
  （一般社団法人　日本葡萄酒革進協会）
- **「帰還を断念し、新しい土地で事業を継続。先月新社屋にて再出発！」**
  （ネットアンドプリント株式会社）
- **「地域プロデューサー大募集！新しい住まい手と担い手を受け入れる」**
  （ふるさと豊間復興協議会、特定非営利活動法人美しい街住まい倶楽部）
- **「観光交流の役割」**（一般社団法人　南三陸町観光協会）
- **「電気の要らない自動ドア『オートドアゼロ』の紹介」**（株式会社有紀）

特別企画（特別企画エリア）

14:00-15:00 専門家による商品アドバイス

百貨店OBの方や「究極のお土産」の審査員などをお招きし、具体的な商品に対してアドバイスを行います。どなたでもご覧いただくことも可能です。

専門家

《日本百貨店協会　東北支援アドバイスチーム（※百貨店のOBチーム）》

- **船津 芳夫氏**（株式会社三越伊勢丹雑貨部長、千葉店長等を歴任）
- **松下 成裕氏**（株式会社三越伊勢丹食品部長、商品本部フード商品部長等を歴任）

《世界にも通用する究極のお土産　審査員など》

- **柴崎 誠氏**　（株式会社ローソン ナチュラルローソン商品部マーチャンダイザー）
- **太田 峻文氏**（楽天株式会社 東北エリアグループ 地方創生プロジェクトチーム ECコンサルタント）
- **佐藤 慎也氏**（楽天株式会社 東北エリアグループ 地方創生プロジェクトチーム ECコンサルタント）

ブース出展（展示エリア）の**「相談コーナー」**でも
専門家による
アドバイスを行います！

NOTE

※**世界にも通用する究極のお土産**：
東北から世界へ。東北を代表する食品を発掘するコンテスト「世界にも通用する究極のお土産－新しい東北の挑戦－」を実施。
東北6県から募った496品のお土産の中から、味、品質、デザイン、ストーリーなどを評価され、112品がノミネート、10品が選定されました。

～　インバウンドセミナー　～

外国人観光客の誘致を見据えた、観光振興に関する特別セミナーを実施します。

15:15-16:00 免税店申請支援に関する説明会

訪日外国人の旅行の目的である「ショッピング」の環境向上のため、免税店申請についての説明会を開催します。

※平成27年度　復興庁「新しい東北」先導モデル事業にて、東北の事業者の免税店申請・運営、商品開発、情報発信を支援する活動を行っている株式会社オリコムによる特別企画です。

《内容》

①復興庁事業の説明
②免税申請に関する説明会及び質疑応答

16:15-17:00 クレジットカード決済の普及

スマートフォン等でのカード決済の導入を通じた地域経済の活性化の取組について紹介し、実際にサービスを導入するにあたっての説明会を開催します。

※平成26年度　復興庁「新しい東北」先導モデル事業にて、比較的導入が容易なモバイル端末を使ったクレジットカード決済の仕組みを被災地域の小売店・飲食店頭に導入することで、地域経済の活性化を目指して活動していたコイニー株式会社、アクセンチュア株式会社による特別企画です。

ブース出展（展示エリア）

※　ブースレイアウトは後日発表します　※

① 福島県（企画調整課・広報課）

新生ふくしま復興推進本部

福島県の復興に関する取組を紹介します。

② 福島県（土木部）

復旧・復興に全力で取り組んでいます！

福島県土木部における東日本大震災からの復旧・復興事業の取組を紹介します。災害に強いまちづくりを始めとする「安全・安心な暮らしの確保」に全力で取り組んでいます。

③ 福島県（観光交流局）

ふくしまのものづくり

震災からの復興に向けて、日々歩みを続ける福島の地場産品。
今回は、奥会津三島編み組細工や会津塗などの伝統的工芸品や、新しい発想とデザインの木工製品・布製品など、多彩な魅力を持つ商品を紹介し、福島のものづくりの魅力を発信します。

④ 福島県（商工労働部）

ふくしまの産業振興（企業誘致・再生可能エネルギー）

本県の企業誘致や、再生可能エネルギー関連産業の集積の取組についてご紹介致します。

⑤ 福島県（商工労働部）

ふくしまの産業振興（新商品開発支援）
-ふくいろキラリプロジェクト-

東北大学の堀切川教授をアドバイザーとし、県内中小企業等に対して、自社の保有技術を活かした新商品開発を支援しております。これまでに、９件の商品化を行っております。福島県の技術力をご覧ください。

⑥ 福島県（商工労働部）

ふくしまの産業振興（医療関連産業集積）

平成２７年１１月１１日（水）～１２（木）に行われるメディカルクリエーションふくしま２０１５のご案内及び平成２８年に開所予定のふくしま医療機器開発支援センターについて展示いたします。

⑦ 福島県いわき市

「フラガールが生まれた街　いわき」

いわき市は、東日本大震災で甚大な被害を受けましたが、全国から様々な御支援をいただきながら、ふるさとの力強い復興と再生の実現や魅力あふれる地域の創生に取り組んでいます。本ブースでは、映像などにより「フラガールが生まれた街　いわき」の姿を紹介します。

⑧ 国立研究開発法人科学技術振興機構

ＪＳＴ復興促進センター

川内村の農業再生・産地形成をめざして実施したＪＳＴ委託事業（復興促進プログラム）「植物工場を利用したイチゴ生産による福島県川内村の震災復興」で得られた川内村での夏を収穫期に含めた作型（夏イチゴ）試験の成果やその取組みについてご紹介します。

⑨ 国立大学法人岩手大学

国立大学法人岩手大学

岩手大学では、教育支援、生活支援、水産業復興推進等の六部門からなる三陸復興推進機構を立ち上げ、「『岩手の復興と再生に』オール岩大パワーを」を合い言葉に教職員、学生が一丸となって、復興支援活動に取り組んでいます。

⑩ 国立大学法人福島大学うつくしまふくしま未来支援センター

福島大学うつくしまふくしま未来支援センター

東日本大震災、東京電力福島第一原子力発電所事故による被災地の復興・再生と被災者を支援する福島大学の拠点センターです。こども・若者支援、地域復興支援、産業・農業再生支援など、多様な支援活動の取り組みを紹介します。

⑪ アサヒ電子株式会社

Made in FUKUSHIMA

ECU等、車載製品の生産で培った高信頼性の製造ノウハウで、ゼロ・ディフェクトなドローンをFUKUSHIMAで創り上げます。

⑫ アンデックス株式会社

「水産×IT」松島湾海水温の共有とデータ蓄積

震災以降不安定な松島湾近海の漁業の安定化を目指して、漁場の水温などの「漁師が知りたいピンポイントのデータ」をリアルタイムで手軽に確認できる仕組みを構築。松島湾近海を漁場とする全漁師を対象にサービスを提供。

⑬ 株式会社磐城高箸

イワキのワリバシヤ

100%いわき産杉間伐材を使用した高級割り箸を一貫製造・販売しています。

⑭ 株式会社いわきチョコレート

いわきチョコレート

創業１０年目を迎えた地元いわきのチョコレートメーカーです。めひかり塩チョコという塩キャラメル入りチョコが主力商品です。今回は福島の素材を使った新しいチョコを開発するため専門家支援プール事業でお世話になっております。

⑮ コドモエナジー株式会社

みらいのこども達への
やさしいものづくり

有田焼の伝統技術に蓄光機能を融合した高輝度蓄光素材「ルナウェア」。電気を使用しないため災害やエコなど幅広く活躍する新素材でもあり、施設やインフラに導入することで夜の視認性を向上させることが可能です。世界中の人々に安心・安全の光を届けます。

⑯ 一般社団法人コミュニティスペースうみねこ

新ブランドデビュー
「女川とうがらし4年」

三陸の海風で育った香り豊かな辛みの強い唐辛子。津波で塩害のあった土地を4年かけて地元のお父さんが耕しました。丁寧に摘みとったハンドメイドの唐辛子。味にこだわりたい、特別な料理にしたいとき、是非お試しください。ホテルレオパレス仙台でも採用。

⑰ 除染情報プラザ

除染情報プラザ

除染情報プラザでは、福島県内の除染進捗状況や、放射線の正しい知識などの様々な情報提供を行っております。
今回は、福島再生に向けた除染などの取組や放射線の基礎知識について、パネルや映像、冊子を通じてご紹介します。

⑱ 東北協同乳業株式会社

11/19-B1乳酸菌ヨーグルト

東京大学と共同開発したヨーグルトが出来ました！
「ヨーグルトで福島の人々を元気に！」を合言葉に、東京大学薬学部の関水教授が発見した乳酸菌と福島の生乳をたっぷり使った自然な味わいのヨーグルトです。私たちの想いが皆様に届きますように！

⑲ 独立行政法人都市再生機構

ＵＲ都市機構の復興支援の取り組み

ＵＲが取り組む復興市街地整備事業と災害公営住宅整備事業の概要とあわせて、中心市街地再生、コミュニティ形成など、被災者の生活再建の早期実現に向けた取り組みについてもご紹介します。

⑳ 株式会社ニーズ

復興支援活動

豊間復興協議会の活動サポートとスイスＵＲＩＭＡＴ社依頼の無水トイレ寄贈活動

㉑ 一般社団法人　日本葡萄酒革進協会

浜通りが高品質なワインを生産する
産地とあることを目指して…

日本葡萄酒革進協会（JWIS)は、平成27年度「新しい東北」先導モデル事業を活用し、中央葡萄酒㈱、山梨大学、福島大学と連携して平成28年春に試験栽培用の苗木の植付とその後の地域人材の育成をめざし活動しています。

㉒ 広野サステナブルコミュニティ推進協議会・いわきおてんとSUN企業組合

双葉八町村に春を呼ぶ！
広野わいわいプロジェクト

町民の帰還が半数にとどまる広野町において、パークフェスや植樹を通じた交流、綿・果樹の６次化などに着手し、広野町に賑わいと仕事（なりわい）を創出し、地域主体の形成、町民帰還の促進とともに、双葉八町村復興の加速を目指します。

㉓ ふるさと豊間復興協議会
ＮＰＯ法人美しい街住まい倶楽部

かーちゃんが作る
さんまのポーポー焼きと佃煮

いわきの海は魚に恵まれていました。しかし、今はまだ獲ることができません。震災前の味を忘れないよう、豊間のかーちゃんたちは、各家庭でも作っていった魚料理づくりに取り組み始めました。こうした特産品づくりが復興の力になればと願ってのことです。

㉔ 株式会社みずほ銀行

〈みずほ〉による復興支援活動

みずほフィナンシャルグループは、「東北復興デスク」を設置し、復興支援に取り組んでいます。企業の方、個人の方、ＮＰＯの方等とさまざまな情報交換をさせて頂きたいと思いますので、よろしくお願いします。

㉕ 一般財団法人南三陸町観光協会

南三陸の復興への取り組み

復興ビジネスコンテストで企業賞を受賞した「防災キャンプ『そなえ』」本物を知る人から教わるプログラム。町のファンを増やす企画「南三陸応縁団」。そして新たな町を創るための「移住促進」への取り組み。

㉖ 株式会社有紀

電気の要らない自動ドア
『オートドアＺｅｒｏ』

電気供給することなく、ドアの前の踏み台に体重をかけるとテコの原理で滑車が下がり開閉する自動ドア『オートドアゼロ』電力供給に依存しない環境対応商品のため、エネルギー環境に配慮し、CO_2排出量の削減、ＣＳＲについても関心が高く理解されている。

㉗ 株式会社ライフブリッジ

インバウンド対応接客英会話

カタカナで簡単に!ネイティブ発音で接客英会話を行えるプログラムです。『旅館の仲居さんでも出来る』外国人対応をモットーに、外国人観光客の傾向と対策や、カタカナ接客英会話をご紹介しています。

相談コーナー

㉘ 株式会社東日本大震災事業者再生支援機構

㈱東日本大震災事業者再生支援機構

当社は震災の被害を受けられた事業者の皆さまに対して、事業を継続・再開する支援を行うために、国によって設立された㈱です。震災前借入金およびその借換の返済により経営が厳しく、抜本的な債務処理をお考えの方、まずはお気軽に御相談下さい。

㉙ 株式会社日本政策金融公庫

株式会社日本政策金融公庫

地域や社会の課題解決に取り組む中小企業・小規模事業者、ＮＰＯのみなさまを資金面からサポートします。

㉚ 日本百貨店協会

日本百貨店協会

【特別企画】専門家による商品アドバイス

コラボブース

㉛ 株式会社ローソン

株式会社ローソン

【特別企画】専門家による商品アドバイス

コラボブース

㉜ 楽天株式会社

楽天株式会社

【特別企画】専門家による商品アドバイス

コラボブース

㉝ コイニー株式会社

コイニー株式会社

【特別企画】インバウンドセミナー「クレジットカード決済の普及」

コラボブース

映像上映コーナー（展示エリア）

会員団体の取組を、映像でご紹介させていただきます。

《映像提供団体》

岩手県／特定非営利活動法人いわて連携復興センター／国立大学法人東北大学／農林中央金庫／国立大学法人福島大学／カムイの森有限会社／特定非営利活動法人郡山ペップ子育てネットワーク／一般社団法人日本カーシェアリング協会／東北☆家族プロジェクト／文化芸術による復興推進コンソーシアム

世界にも通用する「究極のお土産」（展示エリア）

9月14日に東京で実施された東北を代表する食品を発掘するコンテスト「世界にも通用する究極のお土産 ―「新しい東北」の挑戦 ー」に出品され、一次審査を通過した商品のうち、50を超える商品が当交流会に集結します。

パネル展示（展示エリア）

被災地の復興の現状や復興庁の取組、東北の被災地で取り組まれている「新たな挑戦」、新たなビジネス、民間企業の復興支援活動など、様々な取組を紹介します。（順不同）

被災地の「新たな挑戦」

安心して暮らせる「コミュニティの形成」

- 相談支援事業・地域生活支援事業・共同生活援助事業・障害者就労移行支援事業・就労継続支援事業ピアサポーター
- 共生事業を展開する農場での子ども育成プログラムの実践
- ひとりひとりの「生きる力」を育む防災・減災の知恵「みんなの防災手帳」
- 被災訓練プログラム「ＢＯＳＡＩ　ＣＡＭＰ」
- いのちと地域を守る　津波防災アクション「カケアガレ！日本！」
- 一人一人がつくる 安全・安心のまちづくり
- 住民主体の地域支え合い活動と事業の立ち上げ支援プロジェクト
- 地域に根ざしたICTサービス活用による頑健で活力ある街づくり
- 地上波「ＴＶデータ放送」による過疎・帰還住民高齢者向け宅配サービス
- 「次世代コミュニティ・サポートセンター」のプロトタイプの開発
- 保育所を活用した生活不活発病防止給食受け取りシステムの構築＜ほっこり食事プロジェクト＞
- 600戸のコミュニティと産業の再生ー合意形成と実証実験ー
- ICTを活用した無人販売所のプロジェクト
- 地域の遊び場づくり支援事業－健やかな子どもの成長を育む地域の遊び場プロジェクト－
- 次世代地域包括ケアモデルの構築～ICTを活用した在宅医療と介護の情報連携を中心に～
- EVカーシェアリングによる災害公営住宅コミュニティ形成支援

生活の糧である「産業・生業の再生」

- スマートフォン等でのカード決済の導入を通じた地域経済の活性化
- 最先端水産業モデル都市形成プロジェクト
- 未利用資源の再活用を通したビジネスモデルの形成
- 「岩手新事業創造ファンド」の設立
- 岩手県三陸沿岸で考える「豊かな生き方」～復興を牽引する住民たちから学ぶ地方創生・リーダーシップ・防災の教訓 etc. ～
- 食文化を見つめなおすプロジェクト(気仙沼の魚を学校給食に普及させる会)
- 「郡山ブランド野菜」地域野菜のブランディング化による情報発信システムとネットワークの構築及び地域農業と観光の活性化
- 高校生がつくる キャリア教育プロジェクト
- 漁業資源を起点とした地域内多業種水平連携網の基盤整備事業
- 温泉熱を活かした六次化産業創出 再生可能エネルギー活用したニューツーリズム商品開発
- 里山の暮らしから学べることがある~福島・旧東和町研修プログラム~
- 農業の再生によって地域を活性化する
- 東北発「被災地花き」高品質ブランド創造支援
- 東北グリーン復興事業者パートナーシップ
- 東北発！「百貨店推奨ブランド」育成プロジェクト
- 路線バスを活用した県内流動促進モデルの開発『福島バス物語』をご存知ですか？
- 福島県木材活用ＣＬＴ建築物推進事業

自治体・大学・民間企業等による支援活動

- 株式会社イトーヨーカ堂
- 株式会社磐城高箸
- コドモエナジー株式会社
- サントリー株式会社
- 株式会社東芝
- 東北☆家族プロジェクト
- 東北協同乳業株式会社
- 国立大学法人東北大学
- 一般社団法人日本葡萄酒革進協会
- 農林中央金庫
- 福島県いわき市
- 国立大学法人福島大学
- 富士通株式会社
- 株式会社みずほ銀行

被災地での新たなビジネス展開

「新しい東北」復興ビジネスコンテスト2015　受賞者の皆さまの事業内容をご紹介します。

復興庁関係事業　／　「WORK FOR 東北」

学生ワークショップ（モアナ）

「観光で被災地を元気に！　～みんなで考える復興ツーリズム～」

13:30-17:00

関西の学生と東北の学生で、観光で被災地を元気にするため、効果的な復興ツーリズムについて議論します。

懇親会（ステージエリア）

17:00-17:45

下記プログラムをお楽しみいただきながら、参加者の皆様と自由に懇談いただけます。

《プログラム》

- **福島県立いわき総合高等学校　家庭クラブ　フラチーム　アロヒミノアカによるフラダンス**
- **「新しい東北」キッチン　料理提供・レシピ紹介**
- **フラガールによるポリネシアンショー**

「新しい東北」キッチン　提供メニュー（予定）　※写真はイメージです。

里芋のフリッタ

秋刀魚のポーポー焼き

さしこん漬け

東北の商品をプレゼント！！

随時交換受付中！

協議会ページをいいね！ Facebookキャンペーン

協議会ページにいいね！をする

または　**アンケートに回答する**

景品をプレゼント！（交換場所：総合受付）

帰宅時の無料シャトルバス(特設）のご案内

・①会場⇔ JR常磐線湯本駅、②会場⇔JR常磐線いわき駅　の２つの経路をご用意しています。
・出発予定時刻の前までに、ホテルハワイアンズ玄関前までお越しください。
　出発時刻は前後する可能性がありますので、余裕をもってお越しください。
・交流会へ参加された方はどなたでも無料でご利用いただけます。
・予約は承っておりません。

※バスには定員（約50名）がございますので、時刻までにバス乗り場にお越しいただいた場合でも、
　ご乗車になれない可能性がございます。

※会場からの所要時間はJR常磐線湯本駅まで 約15分 、JR常磐線いわき駅まで 約45分 です。
（ただし、道路の状況等により変動します。）

バス乗り場のご案内

ホテルハワイアンズ　玄関前

湯本駅までご利用の方（約15分）

会場発	湯本駅着	（参考）東京方面へ特急ひたち利用の場合（湯本駅発）
15:25	15:40	22号　16:24
17:00	17:15	24号　17:27
17:50	18:05	26号　18:22
18:55	19:10	28号　19:24

いわき駅までご利用の方（約45分）

会場発	いわき駅着	（参考）郡山方面へ高速バス利用の場合（いわき駅発）
15:25	16:10	16:25
17:50	18:35	18:50
18:55	19:40	19:55

- M E M O -

事務局からのお知らせ

✓ **協議会ウェブサイトを9月25日にリニューアルしました！**

より使いやすい、使いたくなるウェブサイトを目指し、デザイン等の変更と情報量の拡充を行い、復興関連情報が1000件以上掲載されている分かりやすいサイトになりました。ぜひ一度ご覧ください！

協議会ウェブサイト： http://www.newtohoku.org/

✓ **協議会ウェブサイトへの掲載情報募集中！**

協議会ウェブサイトに掲載する情報を随時募集しています。復興に関するイベント情報、被災地の方が利用可能な支援制度、復興支援活動のご紹介等、何か情報がございましたらお寄せ下さい！

✓ **Facebookで発信中！（https://www.facebook.com/newtohoku/）**

協議会の活動情報や、復興庁・会員の皆様の支援制度・イベント情報等を発信していきます。情報をお持ちの方は、ぜひ事務局までご提供ください！

連携支援制度の申込募集中！

会員の方が連携して実施するワークショップ等の活動について、開催経費の一部を支援します。毎月募集を行っておりますので、ぜひご活用ください！

◆申請できる団体　「新しい東北」官民連携推進協議会の会員

◆支援対象経費　賃借料（開催会場の使用料金）、報償費（講師等の旅費・謝礼）等

◆申請期間　毎月1日から15日まで（先着順、毎月2件程度）

※詳細はウェブサイトをご覧ください。

「新しい東北」官民連携推進協議会　愛称募集中！　New!!

協議会のことを広く知っていただき、復興を盛り上げていくために、呼びやすく、親しみやすい愛称を募集します。奮ってご応募ください！

◆募集期間　平成27年11月2日（月）～ 平成27年11月30日（月）

※詳細は後日ウェブサイトにて発表いたします。

お問い合わせ先

※ 当交流会の開催については、復興庁からみずほ総合研究所へ委託しています。

「新しい東北」官民連携推進協議会　事務局（復興庁）
（みずほ総合研究所　社会・公共アドバイザリー部内）
TEL：03-3591-8773（平日9時半～17時半）　**FAX：**03-3591-8777
E-mail：nt-info@mizuho-ri.co.jp
ウェブサイト：http://www.newtohoku.org　**Facebook：**https://www.facebook.com/newtohoku

新しい東北　検索

いいね！